

令和3年度 第1回 高知市地域福祉計画推進協議会 資料

令和3年度 取組

令和3年5月31日

高知市 健康福祉部 地域共生社会推進課

1. 意見交換会の実施

(1) 高知市民生委員児童委員協議会連合会 対象

①テーマ:「地域福祉計画中間見直しに係る意見交換会(仮)」

日時 : 令和3年6月7日(月)

場所 : 高知市役所本庁舎6階 611・612・613大会議室

参加者: 地区会長・副会長

関連基本目標

- 基本目標1 地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化
 - 1-1 住民主体の地域福祉活動の推進
 - 1-2 地域の多様な主体がつながる(連携・協働)仕組みづくり
- 基本目標5 つながりのある相談支援体制の構築
 - 5-1 地域における見守り体制の強化と相談機能の充実

(2) 地域で活動する住民等 対象

①テーマ:「地域の中の居場所づくり」

※日時・場所・参加者: 検討中

②テーマ:「地域ぐるみの子育て支援」

※日時・場所・参加者: 検討中

関連基本目標

- 基本目標1 地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化
 - 1-1 住民主体の地域福祉活動の推進
 - 1-2 地域の多様な主体がつながる(連携・協働)仕組みづくり
- 基本目標3 地域活動など社会とつながる多様な交流の促進
 - 3-1 地域活動につながる多様な交流の機会づくり
 - 3-1 多様な社会活動の仕組みづくり

2. アンケート調査実施

(1) 高知市内に事業所を設置する社会福祉法人対象 調査

- ①調査項目:ア.地域貢献(地域活動)について
 - イ. ほおっちょけん相談窓口について
 - ウ. Licoネットについて
- ②調査期間:令和3年4月下旬~5月中旬実施
- ③調査方法:郵送によるアンケート(回答はFAX)
- ④調査対象:80法人

関連基本目標

- 基本目標1 地域共生社会の実現に向けた地域での課題解決力の強化
 - 1-1 住民主体の地域福祉活動の推進
 - 1-2 地域の多様な主体がつながる(連携・協働)仕組みづくり

(3) 令和3年度 計画見直しスケジュール(案)

時期	会議等	主な内容
4月	●アンケート調査 【対象】高知市内に事業所を設置する社会福祉法人	
5月	●令和3年度 第1回 地域福祉計画推進協議会 (令和3年5月31日)	令和元年度～2年度 取組報告
6月～ 9月	●意見交換会①(令和3年6月7日) 【対象】高知市民生委員児童委員協議会連合会 【テーマ】地域福祉計画中間見直しに係る意見交換会(仮) ●意見交換会② 【対象】地域で活動する住民等 【テーマ】ア.「地域の中の居場所づくり」(開催時期:検討中) イ.「地域ぐるみの子育て支援」(開催時期:検討中)	
10月	●令和3年度 第2回 地域福祉計画推進協議会 【中間見直し内容】 ①社会福祉法の改正 ②「重層的支援体制整備事業」に係る取組 ③再犯防止推進計画 ④成年後見制度について	①意見交換会等結果報告 ②中間見直し素案の審議 ※「高知市再犯防止推進計画」 素案も含む
11月	●令和3年度 第3回 地域福祉計画推進協議会	中間見直し素案の審議
令和4年 1月	●パブリックコメント	
2月	●令和3年度 第4回 地域福祉計画推進協議会	中間見直し原案の承認

(4) 令和3年度

高知市社会福祉協議会主催意見交換会

※「令和2年度 第1回 地域福祉計画推進協議会提示資料」より、
新型コロナウイルス対策等によりスケジュール変更あり

地域福祉の推進に関わる関係者等との意見交換会

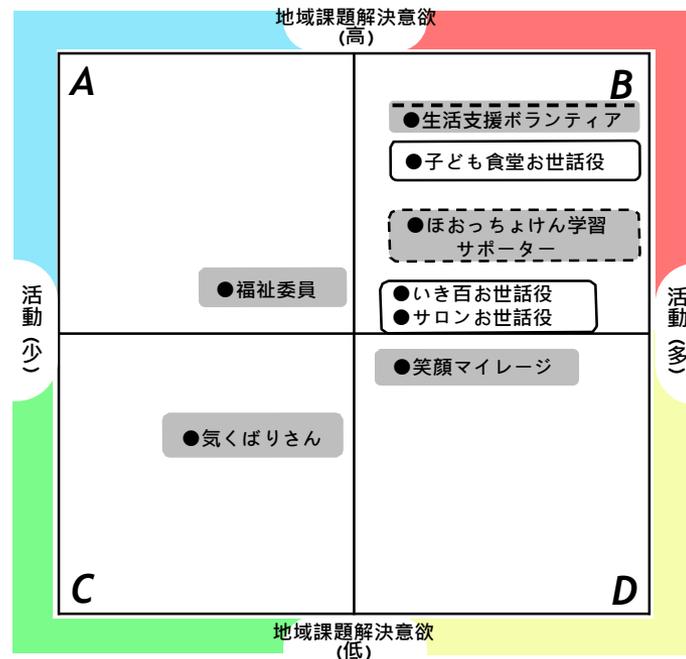
社会福祉法人高知市社会福祉協議会 地域協働課

地域福祉の担い手(ボランティア)育成に関する現状の整理

各種ボランティアの解説

現状のボランティア(活動)の類型

● 気くばりさん	地域の活動やボランティアをしたいけれど情報や時間、キッカケがなかったという方を対象に年齢・資格等に関係なく、できるときにできる人ができることをするボランティア。自身でできる範囲のボランティア活動を行っている。 〈登録者〉 611名(R2.3時点)
● 福祉委員	高齢者の一人暮らしを心配している方、子どもの安全を望んでいる方、近所でのコミュニティや防災を考えている方、ボランティア活動をされている方、住民の集まる場でちょっとしたお手伝いをされている方など地域福祉への思いを持った活動をされている方。年齢制限や資格要件はない。地区社協からの推薦による市社協からの委嘱。 〈登録者〉 14地区179名(R2.3時点) ※取り組み意向のある地区のみ取り組みを展開
● 笑顔マイレージ	一定の要件に該当する高知市に住民票のある65歳以上の方が、介護施設等でのボランティア活動に参加することでポイントがたまり、商品券などに還元することができる制度(参加には登録が必要) 活動の種類として「ボランティア活動」と「健康づくり活動(百歳体操へ参加)」がある。 〈登録者〉 373名(R2.3時点)
● 生活支援ボランティア	ゴミ出しや電球の交換、ちょっとした見守りや話し相手など、既存の制度や福祉サービスでは対応しきれない、生活上のちょっとした困りごとをお手伝いしてくれるボランティア 「得意なこと、できること」を活かして「できる範囲で」活動する。
● ほおっちょけん学習サポーター	ほおっちょけん学習サポーターとは、高知市内の保育園・幼稚園や小学校などで福祉学習として実施している「ほおっちょけん学習」の運営をサポートしてくれるボランティア。福祉のことについて教えてくれる「先生」という立場ではなく、同じ地域の一員として、子どもたちと共に学び、世代間における福祉についての気持ちを共有することを大切に活動する。



- 市社協vc登録ボランティア(既存) 市社協vc登録ボランティア(養成予定) 市社協vc登録ではないボランティア(活動)

※ボランティアの類型に関しては、各種ボランティアの位置づけが必ずしも活動への参加割合や個人の意識等とイコールではなく、あくまでも役割のイメージとして整理している。(例：気くばりさんや福祉委員、笑顔マイレージ登録者の中にも「B」群で活動している人もいる等)

地域福祉の推進に関わる関係者等との意見交換会

社会福祉法人高知市社会福祉協議会 地域協働課

意見交換会スケジュール (案)

★: 令和2年度提示資料より開催時期延期(令和2年度開催⇒令和3年度開催)

意見交換会	令和2年度	令和3年度					実施内容	施策との関連
		4	5	6	7	8		
地域福祉研修 (岩手県立大学 佐藤教授)	●						「参加型評価」の手法を用いて地域活動の実践者とともに活動の評価を行うことで、実践の見える化を図る。	1-1
★ 気くばりさん対象 (活動意欲のある登録者)				●			平成26年より「できるときに・できることを・できる人が」をモットーに登録を勧めてきた気くばりさんに対して、地域活動への参加を促進及び阻害する要因等について意見交換を行う。	4-1
ほおっちょけん学習サポーター 養成講座受講生	●						R2年度より試行的に始めた「ほおっちょけん学習サポーター養成講座」の受講生に対して、これまでの取り組みを通じた成果や課題、今後の地域展開に関する取り組み等についての意見交換を行う。	2-2
★ 生活支援V養成講座 受講生	●	●	●				R2年度よりモデル的に取り組んだ生活支援ボランティア養成講座の受講生に対して、地域での助け合いの意識や地域活動、ボランティアへの参加等に関して意見交換を行う。	1-1
★ ほおっちょけんネットワーク会議		●		●			「ほおっちょけんネットワーク会議」の参加メンバーに対して、住民が地域課題について主体的に考えることができる場づくりや課題解決に向けた連携・協働等について意見交換を行う。	5-1
★ 社会福祉法人連絡協議会 (地域公益活動推進部会)				●			社会福祉法人連絡協議会の会員法人に対して、社会福祉法人の役割(地域における居場所づくり、活動拠点づくりの支援、法人の持つ専門性や特性の有効活用等について)、及び分野を超えた連携による公益的な取り組みの実施等について意見交換を行う。	1-2 3-2
27地区社協(地区社連)		●					高知市地区社連を構成する市内27地区社協を対象に、第2期計画策定から2年間の取り組みに対する評価及び計画後半の取り組み展開に向けた意見を集約する。	1-2
有償ボランティア団体		●					有償ボランティア団体に対して、ボランティア活動希望者の受け入れや新たな担い手の発掘等について意見交換を行う。	4-2
マイレージボランティア				●			平成26年4月に始まったマイレージ登録者(ボランティア活動)に対して、ボランティア活動を通じた高齢者の社会参加、健康維持や介護予防について意見交換を行う。	4-1
福祉委員						●	平成26年より委嘱が始まった福祉委員に対して、住民同士の支え合いや見守り活動等について意見交換を行う。	4-1

